

■音声会議システムADS

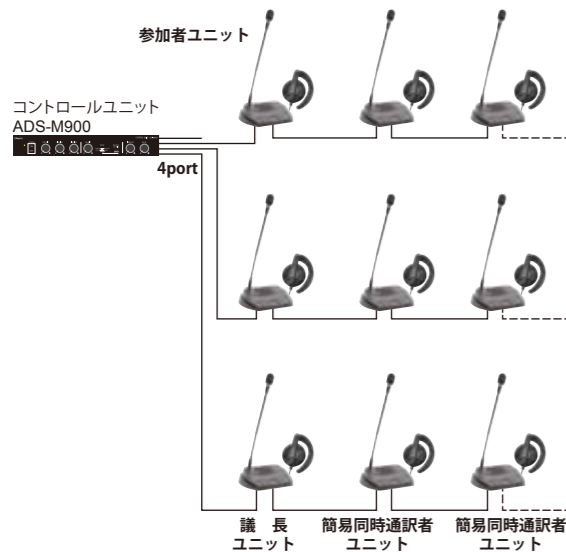
独自のデジタル音声多重伝送技術SALT (Smart Audio Link Technology) を採用した、マイク一体型高音質デジタル音声会議システムです。
 参加者ユニットを簡易同時通訳者ユニットに切り替えて使用できる機能/会議前の診断機能/リピート機能など、アンペールならではの機能を搭載しています。
 議長ユニット/参加者ユニットには安定感があり親しみやすいラウンドカットデザインを採用し、すっきりと上質な会議スペースを演出します。また、ユニット本体の赤いLEDラインで、発言される方もマイクのON/OFFを簡単に確認することができます。
 マイクの動作を4種類のモードから選択することで様々な会議に対応し、また音声と電源をLANケーブルで一緒に送る簡単設置を実現しています。



■音声会議システムADSの特長

- ・高音質 (サンプリング周波数44.1kHz, 16bit PCM)
- ・参加者ユニットを簡易同時通訳者ユニットに切り替え、15チャンネルまでの同時通訳システムとしても使用可能
- ・使用前にシステムの状態をチェックできる診断機能を搭載
- ・聞き逃した部分を5秒前から聞きなおせるリピート機能搭載
- ・カテゴリ5以上(LAN)ケーブル接続で音声伝送と電源供給
- ・合計80台までの議長ユニット及び参加者ユニットを接続可能
- ・コントロールユニットにライン入出力・マイク入力搭載

■同時通訳対応機能 (15チャンネルまで)



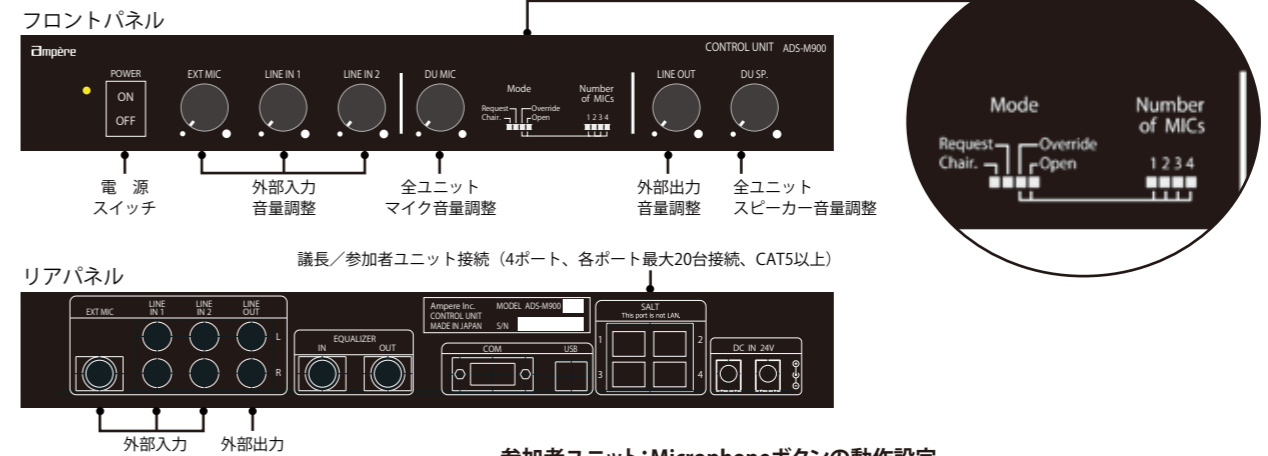
参加者ユニットは背面のディップスイッチを切り替えることで、同時通訳者用の簡易ユニットとしても使用できます。

■診断機能



- ・電源容量チェック(自動)
各ポート毎に、電源容量が不足していないかチェックします。(最大接続台数より多い場合など)
- ・音声機能チェック(自動)
各議長/参加者ユニットのスピーカから出した音をマイクで拾えるかをチェックします。(1台ずつ順にチェックします。)
- ・キー入力チェック(手動)
各議長/参加者ユニットのボタンを押すと対応したコードがLEDに表示されます。

■コントロールユニット ADS-M900



議長/参加者ユニット接続 (4ポート、各ポート最大20台接続、CAT5以上)

Mode	動作設定
Open (先押優先)	「Number of MICs」の選択数まで、参加者ユニットのマイクをONにできます。「Number of MICs」の選択数を超えた場合は、後押の参加者ユニットは待ち状態となります。発言中の参加者ユニットのマイクがOFFになったとき、待ち順にマイクがONとなります。(参加者ユニットの待ち状態は最大10端末)
Override (後押優先)	後押優先で参加者ユニットのマイクがONとなります。「Number of MICs」の選択数を超えると、先にマイクをONしていた順に参加者ユニットのマイクがOFFとなります。
Request (要求)	議長ユニットからの許可がない限り、参加者ユニットでは発言できません。発言の出来る参加者ユニットは1台。別の参加者が発言している場合は待ち状態となります。(参加者ユニットの待ち状態は最大10端末) ※ 「Number of MICs」の設定は反映されません。
Chair (議長のみ)	議長ユニットでのみ発言できます。 ※ 「Number of MICs」の設定は反映されません。

Number of MICs 同時に発言できる参加者ユニットを1台から4台まで選択可能です。「Open」、「Override」Mode時のみ有効です。

■議長ユニット/参加者ユニット ADS-C900 / ADS-D900

主な機能

- CH ボタン**
イヤホンに出力されるチャンネルを選択します。
- Vol ボタン**
イヤホンのボリュームを調整します。
- スピーカ**
フロアチャンネルの音声を出力します。
- Repeat ボタン**
現在聞いている音声をイヤホンで5秒前から聞き直せます。
- Priority ボタン**
議長ユニットだけを発言できる状態にします。Request Mode時に待ち状態の参加者ユニットをONにします。
※ 議長ユニットのみに搭載しています。
- Microphone ボタン**
マイクのON/OFFを行います。

LED 表示

- CH 表示**
FL (フロア) ,1-15 (言語チャンネル)
- Vol 表示**
0-7 (レベル)
- 待ち表示**
Wait



単一指向性マイク採用。左右のイヤホンジャックで2名の使用もできます。

ユニットの状態に応じて赤点灯